

RAVISENT Technologies, Inc.

Cineplayer™

長瀬産業株式会社 電子商取引推進チーム

2000.10.02

■ はじめ

このドキュメントは、Cineplayer のインストールガイドに書ききれなかった、最新情報について記載したものです。

■ 内容

1. 主なファイル
2. CineTool メンテナンスツール
3. ATAPI DVD ドライブの DMA 設定

■ 主なファイル

setup.exe	;Cineplayer インストーラ
readme.doc	;このファイル
cinetool.exe	; Cineplayer メンテナンスツール

■ Cineplayer メンテナンスツール

Cineplayer 専用のメンテナンスツールです。Cineplayer が標準状態でうまく動作しないとき、あるいは細かく設定を行いたいときに使用してください。

先に Cineplayer をインストールしてから、CineTool をインストールしてください。

ダウンロードして適当なフォルダに解凍し cinetool.exe を実行して下さい。

cinetool が起動したら 各項目を選択して ok ボタンで設定されます。

注意 Cineplayer を閉じて ご使用下さい。

弊社 web からダウンロード出来ます。

<http://www.nagase-direct.co.jp/cineplayer/topfram.htm>

なお、メンテナンスツールの使用による障害発生に関しては、免責願います。

■ ATAPI DVDドライブの DMA 設定

ATAPI 接続の DVD ドライブを使用する場合には、DMA 転送が有効になるように設定してください。DMA 転送が有効になっていないと、DVD ドライブからデータを読み出すだけで CPU の処理能力を占有してしまい、スムーズな DVD 再生が行われなくなってしまいます。

Windows 95 / 98 の場合

1. 「コントロールパネル」の「システム」を開きます。
2. 「システムのプロパティ」で「デバイスマネージャ」のタブを開きます。
3. ツリーリストのなかから「CD-ROM」を選択し、使用している DVD-ROM ドライブを指定します。
4. アイコンをダブルクリックするか、「プロパティ」を押してください。
5. DVD ドライブのプロパティで「設定」タブを選択します。「DMA」にチェックを入れてください。



図 1 DVDドライブのプロパティ

6. 再起動すると DMA が有効となります。

Windows 2000 の場合

1. Administrator またはそれと同等の権限を持つユーザとしてログオンします。
2. 「コントロールパネル」の「管理ツール」を開き、「コンピュータの管理」を起動します。
3. ツリーから「デバイスマネージャ」を選択します。

4. 「IDE ATA/ATAPI コントローラ」を選択します。

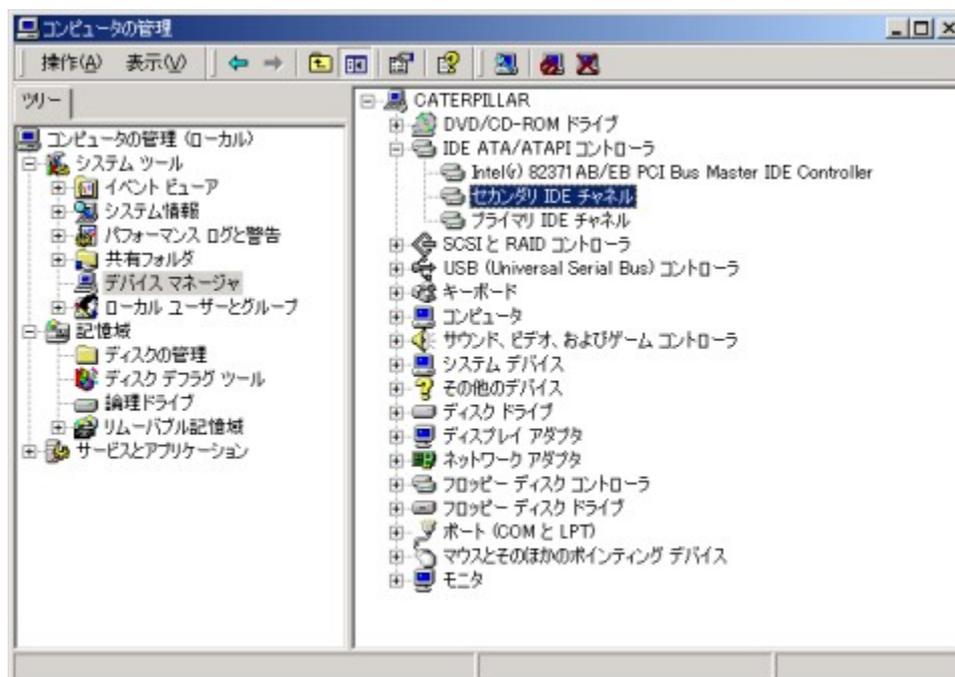


図 2 コンピュータの管理

5. DVDドライブを接続しているチャンネル(プライマリまたはセカンダリ)のプロパティを開きます。
6. DVDドライブを接続しているデバイス番号の転送モードを「DMA(利用可能な場合)」にします。

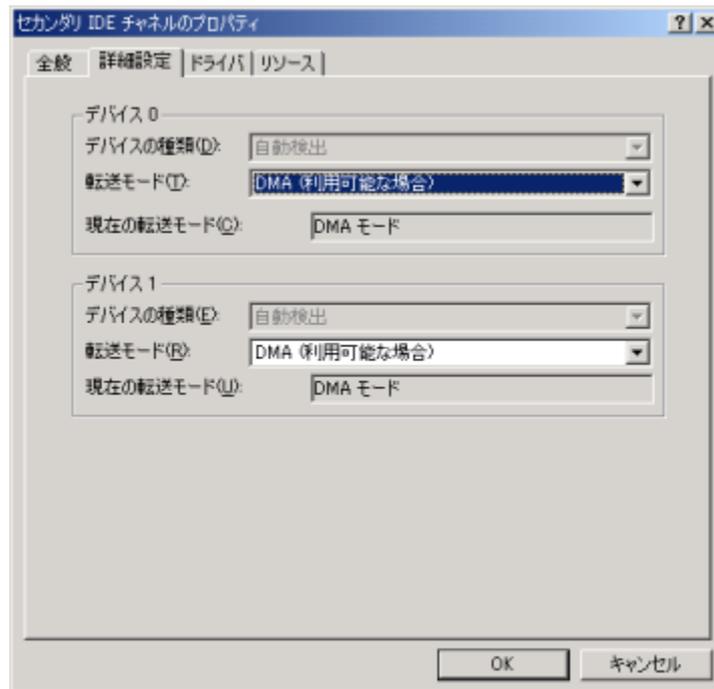


図 3 DMA を有効にする

7. 再起動すると DMA が有効となります。

Windows NT の場合

Windows NT の場合については Microsoft 社によって詳細な設定方法が解説されておりますので、そちらをご参照ください。

「Windows NT 用の DMA 対応 ATAPI デバイス ドライバ設定方法」

<http://www.microsoft.com/JAPAN/support/kb/articles/j044/7/14.htm>

(* end of text *)